



初等部だより 4月号

鎌倉女子大学初等部
令和6年4月8日
第1号

ご進級おめでとうございます

部長 目崎 淳

心地よい春風と岩瀬キャンパスの桜が咲き誇る中、新年度がはじまりました。変わらない子どもたちの元気な声が初等部全体に響き渡っています。お子様のご進級、誠にありがとうございます。

さて、この春、昨年度までの勝木茂初等部長がご退職され、後任にわたくし目崎淳が部長を拝命することとなりました。微力ではありますが、これまでの初等部での経験を生かしながら初等部のために努力してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



【岩瀬キャンパスの桜 4月5日撮影】

本日、編入生2名を加え、2年生以上の初等部生が松本講堂に一堂に会して1学期始業式を行いました。式次第にある新6年生代表児童の「今学期の抱負」からは、新しい学年への期待や意欲を感じることができ、改めて職員一同、初等部の子どもたちのために心をひとつにしてしっかりと取り組んでいきたいと感じました。

鎌倉女子大学初等部は、建学の精神である「感謝と奉仕に生きる人づくり」を基に「豊かなこころ」「確かな学力」「健やかなからだ」を身につけた品位ある初等部生の育成をめざしています。私からは、鎌倉女子大学初等部が大切にしている「建学の精神」「品位ある初等部生になるために」について話をいたしました。日常生活の中で忘れてしまっている子どもたちもいるように感じま

す。これらは初等部での生活の中だけで大切にすることはではありません。校門で一礼ができて、修養の鐘の間は起立して黙想ができればよいというものでもありません。例えば、登下校時の公共交通機関の中での姿、友達と信号待ちをしている時の姿・・・このような日常生活でも大切にしていけることを目指してほしいと願っています。しかし、これらは決して簡単なことではありません。うまくいかなかったことは誰にでも経験があることと思います。だからこそ、初等部生には心から大切にしてほしいと思っています。ご家庭においてもさまざまな場面で、お子様にお話しただければ幸いです。

明日9日(火)には入学式を行います。新1年生を迎え、新2年生～新6年生まで全員が松本講堂に集い、全初等部生で温かく迎えたいと思います。新1年生にとって、入学式は初等部生活のスタートとなります。これから先、いろいろな友達や先生と出会い、さまざまな経験を積み重ねる中で大きく成長する6年間となります。たくましく心豊かに成長してほしいです。また、新6年生をはじめとして全ての上級生が、思いやりの気持ちをもって新1年生に接してほしいと思います。そして、これまで以上に初等部全体が温かみのある集団になってくれることを期待しています。

また、新年度、一部職員体制が変わりました。(裏面を参照) 目崎の異動に伴い松尾教諭が次長に昇任いたしました。また、新任教諭が1名加わりました。引き続きよろしくお願いいたします。

今年度におきましても、初等部の全職員が「子どもの成長にかかわる仕事をしている」というプライドをもって、日々新鮮な気持ちで臨みたいと考えます。

これまで同様、ご理解とご協力のほどどうぞよろしくお願いいたします。